

PCSA アクションレポート(依存問題対策プロジェクトチーム)

令和 1 年 10 月版

第 31 回依存問題対策プロジェクトチーム

開催日時	令和 1 年 10 月 18 日（金）	午前 10 時～正午 12 時
開催場所	TKP 上野駅前ビジネスセンター 6A	
出席人数	メンバー 7 名、賛助メンバー 1 名、正会員オブザーバー 1 名、合計 9 名	
出席者	<p><リーダー></p> <p>辻 良樹 株式会社ダイナムジャパンホールディングス 法務グループ グループ長</p> <p><サブリーダー></p> <p>荒田 政雄 夢コーポレーション株式会社 顧問</p> <p><メンバー></p> <p>玄 昌起 株式会社ダイナム 営業推進部 業務担当</p> <p>須藤 暁 株式会社ダイナム 法務・リスク管理部 リスク管理担当</p> <p>佐久間 仁 株式会社ニラク 法務部 部長代理</p> <p>武田 裕明 株式会社ニラク 法務部</p> <p>武内 好努 アメニティーズグループ（株式会社パンドラ） 営業支援部 兼 監査室 課長</p> <p><賛助メンバー></p> <p>田野倉 司 合同会社 DMM.com 営業戦略部 マネージャー</p> <p><正会員オブザーバー></p> <p>森 華子 株式会社ダイナム 法務・リスク管理部 リスク管理担当</p>	

1) 健全営業推進セミナー2019

開催日：	令和 1 年 10 月 4 日
会場：	札幌コンベンションセンター（北海道）
プログラム：	主催者挨拶 札幌方面遊協 合田康広理事長
	セミナー
	「ばちんこ営業の健全化推進について」
	北海道警察本部生活安全部保安課 宮下 英昭 指導官
	講演
	「各種不正事案への対応の基本」
	有限会社ジャパン・セキュリティ・サービス 高石 隆一 代表
	フォーラム
	「パチンコ・パチスロ依存問題フォーラム」
	RSN 出向者による出講体験談・ホール現場での事例報告
	NPO 法人ワンデーポート 中村 努 施設長による講演
	<意見・説明>

・令和 1 年 5 月 14 日の依存フォーラム DVD では、1. 定年後の男性、年金暮らしで借金有り。1 日 2～3

千円。パチンコ以外の趣味を紹介する事によって解決した。2. 障害を抱えている 30 代男性、母親と同居で仕事なし。パチンコをやめたいという事で相談に。相談員は低レートでの遊技を勧めた。3. パチンコで生きる力をもらった 30 代女性。鬱を抱えていて良く眠れないのを紛らわすためにパチンコを遊んでいる。お医者さんからも生きる息抜きになるという事で賛成をもらっていたので、低レートでの遊技を勧めた。4. 20 代女性のパートナー、旦那さんが（子あり）DV。まずは旦那さんから離れてという対応をしている。パチンコだけでなく DV への対応。5. 20 代の男性でスロット以外に興味のない学生。週に 3～4 回遊技している。問題を抱えていないが依存症という事で報道もされているので、自分は病気なのかと相談してきた。学生であるので、勉強をさぼっているのかというそうではない。相談員は特に問題はないと回答している。このように RSN に出向した人が対応した事例をあげてパネルディスカッションをした内容を視聴した。

- ・ワンデーレポート中村先生の講演では、前半は当 PT での勉強会の内容とほぼ同じであり、パチンコの良いところを業界外からの視点で話す事、地域との連携が重要という事が主張されていた。

2) 機構 依存防止対策への取組み状況を確認するための調査の開始について

遊技産業健全化推進機構より「依存対策調査」についての連絡が来た。概要は次の通り。

- ・今後の予定としては、10 月下旬にホールの管理者の方宛に「依存防止対策調査用セット」をお送りさせて頂き、11 月上旬頃までにはホールの管理者の方宛に「依存防止対策調査用セット」が届く予定。
- ・ホール経営者の方には内容をご確認頂き、誓約書と同様に所定の事項にご記入いただき、押印のうえ、機構（業務委託している専門業者）宛に「承諾書」のご返送をお願いしたい。
- ・承諾書の提出締め切りは設けておりませんが、遅くとも来年 1 月より依存防止対策調査を開始する予定です。従って、可能な限り、12 月中旬頃までにご返送頂きたい。
- ・何を調査するのか？等の詳細内容につきましては、10 月下旬（25 日頃）までには当機構ホームページにおいてご案内を掲載。
- ・さらに依存防止対策調査専用ホームページを 10 月下旬（28 日を予定）に開設し、定款や要綱等を掲載。
- ・あわせて 10 月下旬～11 月上旬には、当機構事務局並びに業務委託している専門業者に依存防止対策調査相談窓口を設置する。

PT では、11 月 依存問題対策プロジェクトチームでの機構 伊勢崎理事説明会について、承諾書の取り扱い、18 歳未満の確認等について意見が交わされた。

3) パチンコ・パチスロ産業依存問題対策要綱について

21 世紀会より、ギャンブル等依存症対策推進基本計画にのっとり「パチンコ・パチスロ産業依存問題対策要綱」をパチンコ業界とまとめ所轄官庁に報告する。その為、21 世紀会所属団体に、「パチンコ・パチスロ産業依存問題対策要綱（案）」を提示、9 月末までに意見を募ることとなった。PCSA では 9 月理事会とその後の電子理事会で意見をまとめて 21 世紀会に提出した。事務局は現時点での 21 世紀会からの返答を説明し情報を共有した。PT 参加者からは、元来のパチンコ営業に対する広告宣伝の規制と依存問題対策としての広告宣伝の規制が二重になっており、その差違が懸念されるという意見が出された。

4) DMM ぱちたうん ぱちんこ依存のお勉強について

パチンコ業界向けではなく、「DMM ぱちたうん」を訪れるプレイヤー、ユーザー向けの「ぱちんこ依存を知って頂こう」という記事が紹介された。内容としては、RSN スタッフによる「RSN とは一体何なのか」「どうなったら依存なのか」

「日常生活に影響を及ぼすとは？」といった説明がされ、最後に参加者からの質問に回答している。DMM パチタウンとしては、今後も「一般の方向け」の記事として依存を取り上げていく事、そして次回からホール企業を大賞としていくと説明された。参加社からは、一般の方向けの情報発信は非常に重要という意見が出された。

5) 依存問題勉強会について

<第3回依存問題勉強会> ※予定

開催日：令和2年1月24日（金）

時間：午前10時～

会場：TKP 上野駅前ビジネスセンター 6A

講師：NPO 法人ワンダーポート 施設長 中村 努 様

<第4回依存問題勉強会> ※予定

開催日：令和2年3月26日（木）

時間：午前10時～

会場：TKP 上野駅前ビジネスセンター 6A

講師：認定特定非営利活動法人リカバリーサポート・ネットワーク 代表 西村 直之 様

<意見>

- ・ワンダーポートの最近の入所者の傾向、RSN 面談の事例などを聞きたい。
- ・依存について地域との連携について話を聞きたい。

6) 次回開催

開催日：令和1年11月15日（金）

時間：午前10時～正午12時

会場：TKP 上野駅前ビジネスセンター 6A（6階）

※ 午前10時より、一般社団法人遊技産業健全化推進機構 伊勢崎 清 理事・事務局長による「依存防止対策への取組み状況を確認するための調査」説明会を開催

以上